

地方独立行政法人広島県立病院機構業務改善および ICT 活用実務支援業務に係る
公募型プロポーザル選定員会議事要旨

項 目	内 容
1	日 程
2	場 所
3	出席委員
4	議 題
5	担当部署
6	開催方法
7	議事内容

令和 8 年 6 月 19 日（月） 13 時 15 分から 15 時 00 分

広島県庁 6 階法人本部会議室

広島県立病院機構 法人本部 本部長
 広島県立病院機構 副理事長
 広島県立病院機構 法人本部 会計情報システム課長
 広島県立病院機構 県立二葉の里病院 システム管理室長
 広島県立病院機構 県立広島病院 医療情報課長

提案者のプレゼンテーション及び最優秀提案者の選定

広島県立病院機構法人本部会計情報システム課

参集

1 審査方法
 提出された企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者として選定した。

2 審査結果
 (1) 審査対象者
 A社：株式会社エクレクト
 B社：みらい株式会社
 (2) 審査対象者の評価値
 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり
 (3) 最優秀提案者
 B社

3 提案者の主な評価等
 (1) A社
 ・業務遂行のための実施体制・人材配置が適切に考えられており、期待できる。
 ・医療と事務で抱える問題点が異なる点を理解しており、業務プロセスを見直しながら適切なサービスを導入すること

		<p>が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ AI を用いた業務改善策に期待できる。・ DX・ICT・デジタル化などシステムに依存した改善提案が先行しており、業務・運用方法の変更など無駄な業務の整理（既存ルールの見直し提案など）が不十分。 <p>(2) B社</p> <ul style="list-style-type: none">・ 現場との対話を重視しながら、状況把握と伴走による定着支援の手法が具体的であり、業務改善の実効性が期待できる。・ 行政組織での豊富な経験に基づき、ネットワークやデバイスのコスト削減、業務のペーパーレス化の推進による省人化とプリンタ削減など、成功体験に裏打ちされた具体的な提案が多数あり、高い実行可能性が期待できる。・ 医療機関での実績もあり、コスト低減しながら解決策を提示する点に優れている。
--	--	--